

平成 30 年 5 月 吉日

四国旅客鉄道株式会社（JR 四国）

代表取締役会長 泉 雅文 様

代表取締役社長 半井真司 様

ホームを含む駅構内および敷地内全面禁煙化のお願い

NPO 法人禁煙推進の会 えひめ

<http://uen-ehime.com/index.html>

会長 松岡 宏

〒790-0915 愛媛県松山市松末 1 丁目 3 番 9 号 703 号

TEL 090-4504-4217 FAX 089-906-1530

E-mail; office@uen-ehime.com

謹啓

新緑の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

貴社におかれましては、日頃から受動喫煙防止にご尽力していただきありがとうございます。特に、特急列車の全面禁煙化には、我々 JR 四国を利用する者にとって非常に感謝いたしております。しかし、毎年、要望書を送らせていただいておりますが、未だに JR 四国の各駅のホームの端には喫煙コーナーとは名ばかりの灰皿があり、ホームでの受動喫煙被害が生じております。端であれば、ホームに灰皿があれば、風向きによって受動喫煙被害を生じることをご理解していただけると存じます。また、ホームを含めた駅構内はもちろん、駅への出入り口での受動喫煙対策がとられてないと言わざるを得ません。特に、愛媛の玄関口である松山駅に関しましては、そもそも駅前には「松山市歩きタバコ等の防止に関する条例」で火のついたタバコを持ってはいけないことになっております。「受動喫煙防止法」及び「松山市歩きタバコ等の防止に関する条例」に違反している、JT 提供の灰皿のある喫煙場所は、即刻、撤去していただけるようお願い申し上げます。一昨年、タクシー待機場所の喫煙場所が無くなったことには、非常に感謝いたしております。しかし、まだまだお客様の車内喫煙を容認したり、運転手が喫煙したりして、タバコ臭いタクシーが存在するのも事実です。タクシー会社に対して、貴社からも、タバコ臭いタクシーが無くなるように要望をお願いできればと思います。

タバコに関する認識は昔とは全く変わってきています。ひと昔前は、“大人の嗜好品”などときれいにかっこよく言われていましたが、今では、喫煙は“ニコチン依存症”という病気と認識され、禁煙治療は保険適応となり、禁煙される方が増え、成人の喫煙率は 19%を切りました。喫煙場所を設置するということは、喫煙者には病気を治さず自殺行為を続けさせることであり、非喫煙者には受動喫煙被害を与える原因を作ることです。一昨年、厚生労働省は、交通事故死の約 4 倍もの年間 1 万 5 千人が受動喫煙で亡くなっていると試算しています。

タバコ問題に関して貴社の回答や見解によくありますが、「弊社では、タバコを吸われるお客様と吸われないお客様の双方が気持ちよくご利用いただけるように・・・」というのはタバコ会

社の宣伝文句であります。喫煙場所がある限り、非喫煙者は気持ちよくはなれませんし、喘息や心臓病発作を起こす原因になります。また、時々、タバコ臭い車掌さんの回札など貴社職員の残留タバコ毒で気分が悪くなることがあります。最近では、喫煙者の呼気や衣服の残留するタバコ毒が他人に与える被害を“三次喫煙”と呼び、注意が促されるようになりました。「タバコ臭い」と感じることは、発がん物質を含んだ多くのタバコ毒を吸わされているということです。この三次喫煙被害を防止するため、今年4月から奈良生駒市では、市職員は喫煙直後の45分間、エレベーターを使用できなくなりました。

2020年の東京オリンピックに向けた先進企業として、非喫煙者が受動喫煙被害に遭わず、喫煙者自身を禁煙・健康へと導き、非喫煙者と喫煙者が気持ち良いJRの旅ができますようにホームを含む松山駅をはじめ、すべての貴社駅敷地内を全面禁煙にさせていただけるように、切にお願い申し上げます。また、貴社職員ならびにそのご家族の健康増進のため、“喫煙職員ゼロのJR四国”となりますように、よろしくお願い申し上げます。

以上、当会からの本要望に対するご回答をお願いできれば幸いです。以下に要望書の要点を簡条書きに記載させて頂きました。簡潔にお答えいただければ幸いです。ご回答は、当会ホームページに 貴社の取り組みとして掲載させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

敬白

【参考】

健康増進法（受動喫煙防止法）

<http://www.niihama-med.or.jp/Oohashi/zousinho.html>

世界たばこ規制枠組み条約

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/pdfs/treaty159_17a.pdf

【要望】

- 1) JR 四国全駅のホームおよび構内の完全禁煙化を実現して欲しい。
- 2) 駅前（特に松山駅）の喫煙場所を撤去して欲しい。
- 3) 駅で利用するタクシーがタバコ臭くないようにタクシー会社に要望して欲しい。
- 4) 車掌等職員が乗客に三次喫煙を与えないように配慮して欲しい。
- 5) 職員への禁煙教育と喫煙者に対し禁煙治療を受けるように指導して欲しい。